

2027年度（2026年実施）教員採用試験採用予定者数一覧 ※2026年度との増減比較つき

Table with columns for Prefecture, Year, and various categories (小, 中, 高, 特, 養, 栄, 幼, その他, 計). Rows include Hokkaido, Aomori, Iwate, Miyagi, Fukushima, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Saitama, Chiba, Tokyo (with sub-sections for special schools), Kanagawa, Saitama, Chiba, Tokyo, and others.

Table with columns for Prefecture, Year, and various categories (小, 中, 高, 特, 養, 栄, 幼, その他, 計). Rows include Iwate, Kyoto, Osaka (with sub-sections for special schools), Hyogo, Aichi, Gifu, Shizuoka, Mie, Shiga, Kyoto, Osaka, Hyogo, Aichi, Gifu, Shizuoka, Mie, Shiga, and others.

【備考】1 北海道：高校については札幌市教育委員会との共同登録。このほかセカンドキャリア特別選考の教育職員免許状非取得者と小学校教諭特別選考でそれぞれ若干名を採用予定 2) 札幌市：小＝小学校・幼稚園。中高のうち、高校については北海道教育委員会との共同登録となった者から必要となる教科について若干名を採用。小（幼）と中高の採用予定者には「小中一貫した教育」推進特での採用予定者5名程度を含む 2027年度の特＝小（幼）および中高の特別支援区分での採用予定者数 3) 宮城県：中高＝中学校・中高共通・高校の合算 4) 仙台市：中高＝中学校・中高共通・高校の合算 5) 秋田県：小＝他県教諭等特（10名程度）、大学推薦特別選考（10名程度）を含む。養＝大学推薦特別選考（若干名）を含む。その他＝実習助手（高校農業・工業、特別支援学校理療）、言語聴覚士有資格者特別選考、社会人特別選考（教員免許状の所有を前提としない選考） 6) 山形県：小＝小学校英語を含む。その他＝スポーツ特別選考 7) 福島県：別途、特別選考Ⅲ（スポーツ・芸術等特別選考）と特別選考Ⅳ（社会人経験等特別選考）で若干名を採用予定 8) 茨城県：採用予定者数のうち、外部試験による特別選考で195名程度（小学校80名、中学校60名、高校30名、特別支援学校20名、養護教諭5名、栄養教諭若干名）を採用予定 9) 栃木県：小・中＝小学校における英語教育に係る特別選考での30名程度および特別支援学級担任等に係る特別選考での小学校・中学校の全教科あわせて20名程度を含む 10) 群馬県：その他＝障害者特別選考での採用予定数 11) 千葉県：千葉市：中＝中技術と中高共通の合算 12) 神奈川県：採用予定数には障がいのある者を対象とした特別選考での採用予定数（20名程度）を含む。なお、2月実施の大学3年生等対象の大学推薦および秋に実施する秋期試験の採用予定数は含まれない 13) 横浜市：中＝中高共通、高＝高校商業、工業、情報。記載人数は夏実施試験での採用予定者数。このほか春実施試験で小学校を80名程度を採用予定 14) 川崎市：中＝中高共通、高＝高校工業・情報・商業 15) 相模原市：別途、障害者選考で2名程度を採用予定 16) 新潟県：採用予定数には令和7年度実施大学3年時特別選考の「令和9年度採用候補者名簿」登録者の人数を含む 17) 新潟市：中＝中技術と中高共通の合算（国語、地理歴史・公民、数学、理科、英語）の採用予定数を含む 18) 富山県：採用予定者数には特別選考「障害者」の若干名を含む 19) 福井県：中＝中高一括と中技術の合算 特＝理療の1名を含む その他＝「教育エキスパート特別選考」のスポーツ教育【地域連携】として募集する地域連携スポーツ教員（高校保健） 小・中の採用予定数には滋賀県採用枠での10名程度を含む 20) 長野県：養＝小・中・義務教育学校での採用予定者数（高は若干名）。採用予定者数には身体に障がいのある者を対象とした教員選考（10名程度）およびスポーツの技能や実績のある者を対象とした教員選考（若干名）を含む 21) 岐阜県：中＝別途「小中併願」により若干名を採用予定。その他＝社会人特別選考（15名程度）および高校のスペシャリスト特別選考（各若干名） 22) 静岡県：採用予定者数には障害者特別選考による採用予定者（若干名）を含む 23) 静岡市：小・中＝特別支援教育推進特での採用予定者数（各若干名）、小にはしずおか教師塾第17期生等特別選考での採用予定者数（若干名）を含む。このほか民間企業等経験者を対象とした選考、障がい者を対象とした選考で各若干名を採用予定 24) 浜松市：特＝発達支援推進教員 25) 愛知県：養＝小・中学校と県立学校の合算 26) 名古屋市：採用予定数には障害者特別選考による採用予定数（約10名）が含まれるほか、小と中の採用予定数には特別支援学級担任の採用予定数（約40名）が含まれる 27) 京都府：別途、スペシャリスト特別選考、セカンドキャリア特別選考、障害者特別選考で各若干名を採用予定 28) 京都市：その他＝国際貢献活動経験者特別選考、フロンティア特別選考の採用予定数（各5名以内）の合算 29) 堺市：小＝特別支援学校小部での採用予定者（5名程度）、小学校外国語推進での採用予定者（若干名）、小学校・幼稚園共通（若干名）を含む。中＝特別支援学校中中部での採用予定者7名程度を含む。高＝工業（機械） 30) 兵庫県：小、中の募集人員には、それぞれ特との併願（小15、中15）を含む 31) 神戸市：小＝小学校と小学校英語コースの合算 32) 奈良県：その他＝実習助手・寄宿舎指導員 高＝大和高田市立高田商業高校で採用の2名（家庭・商業各1名）を含む 33) 和歌山県：中＝中学校（14名）と中高共通（122名）の合算 34) 鳥取県：その他＝障がいのある者を対象とした選考（各校種合計で7名程度）と英語力に優れた者とした小学校教諭選考（5名程度）の合算 35) 島根県：その他＝障がいのある者を対象とした選考。高＝2026年度は特別体育専任の採用予定者（1名）を含む。このほか特別枠として第84回国民スポーツ大会（愛称：島根かみあり国スポ）競技力向上枠で1名、オリンピック選考のトップスリート特別枠（小・中・高・特）で若干名を採用予定 36) 岡山県：小・中・養＝地域特での採用予定数（小30、中15、養2）を含む 37) 広島県・広島市それぞれの採用予定数の合算（栄は広島県のみ募集） 38) 山口県：その他＝障害者を対象とした選考 39) 徳島県：その他＝身体に障がいのある者を対象とした選考 40) 愛媛県：その他＝障がい者特別選考 41) 高知県：小・中・高・特の採用予定者数には障害者特別選考を含む 42) 福岡県：小＝一般と英語有資格者の合算。その他＝障がいのある者を対象とした特別選考 43) 福岡市：記載の採用予定者数は「一般選考試験」のみ人数で、「教職経験特別選考」「大学連携特別選考」による採用予定者数は含まれない 44) 北九州市：小＝小中一貫特での採用予定者数（2026、27年度ともに10名）を含む 45) 長崎県：小＝採用予定者数には離島特（10名程度）と英語専科、小中連携推進特（各若干名）を含む。中＝採用予定者数には特別支援教育担当教員と小中連携推進特（各若干名）を含む 46) 熊本県：その他＝障がいのある者を対象とした選考 47) 熊本市：中＝中高共通、高＝高等学校改革に伴う特別選考として募集する「商業」の採用予定者 48) 宮崎県：その他＝スポーツ分野に係る特別選考 49) 鹿児島県：その他＝実習助手、寄宿舎指導員の合算 50) 沖縄県：小＝採用予定者数は小中の併願特（20名以内）を含んだ数値 51) 東京都：その他＝特別選考（東京教員養成生、国際貢献活動経験者の合計） 52) 大分県：その他＝特別選考（障がい者、社会人、スペシャリスト、他県教諭、元県内正規教諭、教職大学院修了（予定）者、小学校教諭地域枠の合計） ※数値は基本として一般選考による採用予定者数。一部の自治体で現職教員や教員経験者等を対象として別途日程を定めて実施される特別試験での採用予定者数は含まれない。